

なくそう いじめ

苦小牧地区保護司会安平分区と追分更生保護女性会では、早来中学校の生徒を対象に「いじめ防止標語」を募集し、応募数121作品の中から最優秀と優秀賞を選びました。

10月15日 早来中学校で表彰式が行われ、実吉保護司から受賞者に賞状と記念品を伝達。実吉保護司は、「人は6兆



個ものの細胞で形成されていますが、いじめを受けることで細胞は変化し尊い命を失ってしまうこともあります。植物も言葉を理解し、毎日優しく話しかけることでいきいきと育ち、手をかけないものより寿命も長いんです」と話し、命を粗末にしてはいけなさと訴えました。

最優秀賞 早来中1年 嶋 あかりさん
**やらない「心」、やめての「言葉」、
 やめなよの「勇気」を！**
 優秀賞 早来中1年 日下勝太 君
「ひとりじゃない、君には僕がいるからね」
 優秀賞 早来中1年 長浜千紘さん
「絶対に 見て見ぬふりは やめようね」

ふれて、親しんで

子どもたちにスポーツを通じてルールやマナーを学んでもらうことや、ゴルフ人口の増加、底辺の拡大を図る教室が10月16日アロハカントリークラブで開催されました。

町内の小中学校から集まった14名の参加者は、はじめにゴルフについての説明を受け、パット、バターゴルフ班と打ちっぱなし班に別れ指導を受けました。

半日ほどの教室では「使ってくれることを期待し」ゴルフグローブの記念品も全員に渡されました。



第44回合同行政懇談会

秋の行政相談週間に合わせた行政懇談会が10月22日町民センターで開催されました。

第44回目となる今年も、町内会や自治会、団体などから事前に挙げられた道路や施設に関する7件の要望に対し、関連する機関は調査結果や改善の方向性などについて回答。地域住民が抱える問題に大小はなく、水野行政相談員によつて公平に議事が進められました。



安心安全なまちに

全国地域安全運動期間にあわせ、10月20日安平町防犯協会では、地域住民の防犯意識の向上をはかるため、町内会や自治会、苦小牧警察署、町内駐在所と連携し、早来地区と追分地区で合同パトロールを実施しました。

早来と追分の駐在所から駅まで徒歩と青色回転灯車両がパトロールを行い、振り込め詐欺や車上あらしなどの被害防止とチラシを配布。

“安心安全なまちづくり”を呼びかけました。

